

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	挙児希望のある慢性骨髄性白血病患者の治療実態調査
	研究目的	慢性骨髄性白血病(CML)治療は、2001年にチロシンキナーゼ阻害剤(TKI)であるイマチニブが登場し、内服薬で長期生存が達成されるようになった。これに伴い CML 女性患者の妊娠・出産に関する報告も認めるようになってきた。しかしながら、これらの実態については大規模な調査研究が行われておらず、実情は不明である。本研究では、CML で TKI 治療を施行中の挙児希望のある若年女性患者の治療実態について、全国の日本血液学会認定研修施設へのアンケート調査の実施により明らかにする。
	研究対象者	2002年1月1日から2020年11月30日に慢性期 CML と診断され、実際に妊娠した診断時 45 歳以下の女性患者。
	研究期間	西暦 2021 年 1 月 25 日 ~ 西暦 2021 年 11 月 30 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	血液内科・立花崇孝
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	血液腫瘍内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	岡田昌也 兵庫医科大学病院 血液内科 講師 木村晋也 佐賀大学医学部医学科内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科 教授 近藤 健 医療法人菊郷会 愛育病院血液病センター センター長 高久智生 順天堂大学医学部 内科学血液学講座 准教授 高橋直人 秋田大学大学院医学系研究科 血液・腎臓・膠原病内科学講座 教授 松木絵里 慶應義塾大学医学部 血液内科学講座 特任助教 松村 到 近畿大学医学部 血液・膠原病内科 教授 村井一範 岩手県立中央病院 血液内科 科長 吉田近思 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 血液内科 医長 渡邊直紀 順天堂大学医学部 内科学血液学講座 助教